



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶



市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

第481号

2020年11月16日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

オスプレイに反対する市民600人が参加

11月7日、船橋市の薬円台公園において「オスプレイいらない！習志野・八千代・船橋ネットワーク」が主催する市民集会が開かれ、オスプレイに反対する市民600人が参加しました。

集会に先立ち、ネットワークの役員が自衛隊習志野駐屯地に向き、内閣総理大臣及び防衛大臣宛てに、「習志野演習場を使用したオスプレイ運用訓練禁止を求める申し入れ書」を提出、集会後市民パレードを実施し、危険なオスプレイから生活と安全を守るために、近隣住民のみなさんに訴えました。



志位和夫委員長から連帯のあいさつ

市民集会では、さまざまな市民運動団体や政党から連帯の激励のあいさつがありました。日本共産党から志位和夫委員長が報告、集会直前に木更津で始まった試験飛行に抗議したうえで、「木更津駐屯地への暫定配備が恒久配備となる危険があり、木更津基地が米海兵隊、米空軍、米海軍とともに、17機の自衛隊オスプレイが配備され、日米オスプレイの巣窟になる、9月15日には習志野演習場で日米共同パラシュート降下訓練が行われ、日米のオスプレイも同演習場で訓練する危険がある」と現在の動きについて具体的に告発しました。

そして、「日本のどこの空にもオスプレイはいらない。力を合わせ、オスプレイ配備を撤回させよう」と訴え、そのためにも菅義偉政権を交代させるのが一番の解決策だと強調しました。

防衛省は住民に十分な説明を！

11月11日、日本共産党千葉県委員会・地方議員団が政府に対して行った来年度予算要望のなかで、八千代市の議員も防衛省に対し聞き取りを行いました。

八千代市が、船橋市、習志野市の3市長連名で6月30日に防衛大臣に対し、木更津駐屯地への陸上自衛隊オスプレイ暫定配備に関する要請書を提出した件について、いまだ回答が出されていないことについて、防衛省は「オスプレイの飛行計画は未確定なので」と説明を避けてしまいました。

3市長連名の要請書には「市民の不安を払拭するために議会や地元住民に対しオスプレイの飛来や運用のあり方、機体の安全性、生活環境への影響等について十分に説明するよう強く要請」と記載されています。

日本共産党は防衛省へ対し、オスプレイ配備撤回の要求とともに、3市長連名の要請書が持つ意味を伝えた上で、早急に回答するよう求めました。